

ＴＣセミナー後に思うこと

下村美紀

ＴＣスクワールを受講して、五回のコースで
したバ・一回一回が内容が濃く、一日があっ
と、いう間でした。

カウンセリングと言っても奥が広く、心理
学、薬学など幅広い知識が必要なことだと改
めて知りました。

どんな風い、どんな言葉で、どんな流れで
話を進めていけばいいのか、この様な資料を

使えば分かりやすいのか、なかなか自分だけ
では分かりません。

手さぐりで自分のスタイルもなく、これ
でいいのか、こんな時はどうしたらいいのか
が分かりませんでした。

もちろん自信もありませんでした。
高い治療を説明するのは、患者さんに言い
にくい。と思うこともありました。

アレッツミヤーと感じたり、こともありまし
た。それはスクワールを受講する前までは

医院でもカウンセリングルームを作りました。
 た。まず、初診カウンセリングも行いました。
 以前はユニットで行われていたの、よりく
 わしく話を聴く事、患者さんの緊張もあり又
 かける時間もすごく短く、簡単なものでした。
 カウンセリングルームだと個室で、診療中
 の音があまり聞こえないし、患者さんも同り
 を気にしなくていいので細かくリラクセス
 して話が出来ます。
 こんなに治療の事を説明して、話を聞か

もり、た事が無いと大変喜ばれます。簡単な
 スライドで、これから行う治療のこと、それ
 には意味がある事を説明すると安バされます。
 きちんとしたに、医院で、安バ、安全な治療が出
 来ると私達もPR出来るのです。
 インポート希望の患者さんの相談や、治
 療計画や見積りなどの説明なども行う様にな
 りました。くわしく時間をかけて説明する事
 には、ア、インポートの良さ、メンテナンス
 スの大切さ、患者さんの不安や疑問につつて

より細かに答えることが出来ます。時には雑談や笑い声もあります。事務的ではなにかウニセリニグバ出来る様になりました。

患者さんが安バシマイニプラニト出来る様に、うちの医院でインプラントや他の治療も受けれる様に、病院の設備やスタッフ、院長の自慢もする事があります。それはＴＣが行うから価値があるのであって、院長が言うところには、嫌な自慢になります。これは以外に効果があると思えます。

患者さんは良くなりたい、キレイになりたい、咬める様に食べれる様になりたいと思って来院されます。沢山の病院の中から選んで、時間を作り、予約まで取ってもらい、来院されてます。

この病院を選んでよかったです。これから通院しよう。家族もこの医院に通わせよう。歯を大切にしようと思ってもらえる様にＴＣとして自分が出来る事は何か。

患者さんの話を聴く事、治療について説明

して、同意を得ること、安んじて治療してもらい、病院を信頼してもらうこと、患者さんと医師のハイプ役になる事だと思っております。例え、治療計画で高い見積りが出ても、以前のように言っていくと思ふ事はありません。ベストな方法、最善で最高で、自信を持って提案するのであれば高額になるし、患者さん自身はそれを望まれ、知りたかと思われ、かもしれないからです。患者さんは知りたか聞きたか、聞いてほしい、自分で選択したか

と思っております。私はまだまだ下として見熟ですが、見熟と思っております。心理学的の本も読んで、院長が推める本を読んだり、セミナーや学会に行ったり、患者さんとの雑談、話題の為に、自分が健康でいる為にヨガにも通い出しました。もっとも、と学びたいと思ふ様になります。鈴木さんとの出会い、下スクワールの存在

スワールの仲間からの刺激、私にはとても大きな出来事でした。

私は今、勤務している医院が大好きです。10年以上勤務して、います。理事長、院長の事を尊敬して、いますし、信頼して、います。医院で働いて、いる他のスタッフも大好きです。尊敬して、いるし、信頼もして、います。そんな医院だから、自信をも、って説明できるのです。ட்சスワールで沢山の事を学んだから、自信を持つて、カウンセリング出来るのです。

初めてのオヤで緊張して待合室で待つて、いる患者さんへの声かけ、フルマウス治療が終わら、れて、メンテナンスへの移行への声かけ、ねぎら、いの声かけ、TCには色んな気使い、心配り、いろいろ、な目配り、が必要な事も学びました。日々の診療で、診療以外の生活の中で、人との出会いの中で、学んだ事を活かします。TCセミナーの一期生として参加出来た事を感謝します。